## 川崎市ゴルフ協会 平成 26 年度第 2 回研修競技会 競技規則

## (競技の条件)

1. ゴルフ規則

日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。

- 2. プレーの中断と再開
  - (1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 6-8 b、c、d に従って処置すること。
  - (2) 険悪な気象状況にある時は、競技委員会の話し合いにより中断もしくは中止する事がある。
  - (3) プレーの中断と再開の合図

通常のプレー中断 : キャデイの携帯する無線機より対応し競技者に連絡する

険悪な気象状況による中断: "

プレーの再開:

- 3. 悪天候などの理由により、競技委員会が途中中止を決定した場合は、やむを得ず9ホール 終了時点で競技を成立させることがある。
- 4. 当日の使用テーは、男子はバックテーマーク、女子はフロントテーマークとする。

## (ローカル・ルール)

- 1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
- 2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。(プレー禁止区域とする。) 競技者はゴルフ 規則 25-1 b (i)を適用しなければならない。本項の違反の罰は、2 打。
- 3. ラテラルウォーターハザードは赤杭または赤線、ウォーターハザードは黄杭または黄線をもってその 限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を表示する。
- 4. 排水溝は動かせない障害物とする。
- 5. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
- 6. 動かせない障害物と白線でつながれている区域はその動かせない障害物の一部とみなす。
- 7. 黄黒の縞杭のある隣接ホールに球を打ち込んだ場合は1打付加し、最後に横切った地点の黄黒の縞杭 線内側ラフの範囲内でかつホールに近づかない所にドロップしなければならない。
- 8. コースを横切っている高圧送電線に球が当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない。(ゴルフ規則 20-5)その球をすぐには取り戻せない場合は別に球に取り替える事ができる。
- 9. クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン[カラーも含む]はプレー禁止の修理地とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、ゴルフ規則 25-1 b (i)を適用しなければならない。本項の違反の罰は2打。

## (注意事項)

- 1. 競技の条件またはローカルルールに追加、変更のあるときはスタート前に告示する。
- 2. 各自スタート時刻 50 分前までには必ず受付を完了すること。(遅れた場合出場できない場合がある)
- 3. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。
- 4. メタルスパイクシューズは使用禁止、グリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とする。
- 5. コース内およびクラブハウス内での携帯電話の使用を禁止する。
- 6. 横浜カントリークラブのドレスコードを確認し遵守すること。クラブ入場時は必ず上着を着用すること。